

産業廃棄物処理計画書

令和7年 6 月 日

熊本市長 殿

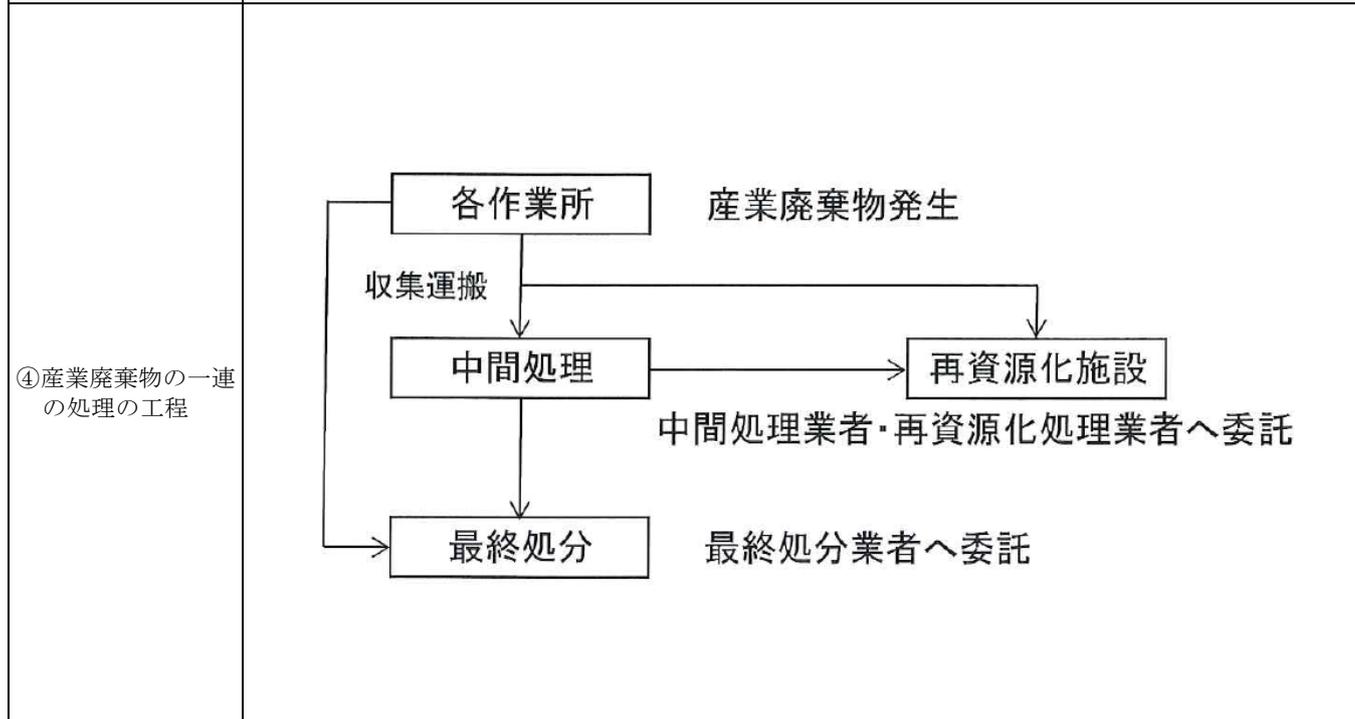
提出者
 住所 福岡市博多区博多駅東3-14-1
 T-Building HAKATA EAST
 氏名 株式会社 浅沼組 九州支店
 執行役員支店長 福入 信広
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 092-411-0636

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 浅沼組 九州支店
事業場の所在地	熊本県熊本市東区秋津町秋田2786 秋田配水場内他
計画期間	令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	一般土木建築工事業
② 事業の規模	令和6年度工事完成高 126.2億円
③ 従業員数	82人



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	排出量		2,552.50 t	8.10	1.20	2.50 t	2.30	5.20	89.40
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	排出量		1,500.00	5.00	1.00	1.30	2.00	3.00	20.00

(これまでに実施した取組)

廃棄物の減量、リサイクルに取り組んでいる。
資材搬入時の梱包の軽量化について依頼・指導している

【目標】

① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	排出量		1,500.00	5.00	1.00	1.30	2.00	3.00	20.00
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	排出量		100.00	10.00	0.50	20.00	0.00	0.00	t

(今後実施する予定の計画)

排出事業場での減量化とリサイクルの推進に取り組む。
社員の環境意識の向上に取り組む。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	ダンボール、金属、プラスチック、廃石膏ボード等 廃棄物の品目ごとにコンテナを設け、分別保管を徹底している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	今後もさらに取り組みを強化する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンク	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施無し									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンク	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定無し									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
s i	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンク	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,552.00	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
建設汚泥を固化し、埋戻土として利用。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンク	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定無し									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施無し									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定無し									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	全処理委託量	2,552.50 t	8.10 t	1.20 t	2.50 t	2.30 t	5.20 t	89.40 t	3.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	8.10 t	1.20 t	2.50 t	2.30 t	5.20 t	89.40 t	3.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	8.10 t	1.20 t	2.50 t	2.30 t	5.20 t	89.40 t	3.00 t
② 計画	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	全処理委託量	461.00 t	11.00 t	0.90 t	105.30 t	0.03 t	11.55 t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら	安定型建設廃棄物	管理型建設混合廃棄物	廃プラスチック類(石綿含有)	伐採材・伐根材		
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	優良認定処理業者への処理委託量	33.90 t	0.00 t	0.90 t	105.30 t	0.03 t	11.55 t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	461.00 t	11.00 t	0.90 t	0.00 t	0.00 t	11.55 t	t	t
② 計画	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託する業者の選定を重視している。									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属くず	ガラスくず・コンク リートくず	廃石膏ボード	その他がれ き類	
	全処理委託量	1,500.00 t	5.00 t	1.00 t	1.30 t	2.00 t	3.00 t	20.00 t	2.00 t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	5.00 t	1.00 t	1.30 t	2.00 t	3.00 t	20.00 t	2.00 t	
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	5.00 t	1.00 t	1.30 t	2.00 t	3.00 t	20.00 t	2.00 t	
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類	コンクリ ートがら	アスファルト・コン クリートがら	安定型建設廃棄 物	管理型建設混合 廃棄物	廃プラスチック類 (石綿含有)	伐採材・伐根材			
	全処理委託量	100.00 t	10.00 t	0.50 t	20.00 t	0.00 t	0.00 t			
	優良認定処理業者 への処理委託量	25.00 t	0.00 t	0.50 t	20.00 t	0.00 t	0.00 t			
	再生利用業者 への処理委託量	100.00 t	10.00 t	0.50 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	(今後実施する予定の取組)									
	委託する運搬・処理業者の優良認定・実績等について調査し選定を行う。									
	※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

九州支店環境管理体制

2025年4月1日

総括環境管理責任者
支店長

九州支店環境管理委員会

環境管理責任者
土木部長

共通オフィス内分野
環境責任者
事務GL

建築施工分野
環境責任者
建築部長

土木施工分野
環境責任者
土木部長

共通打設内分野支店内担当

建築施工分野建築作業所担当

ISO管理部署
担当課長

安全・環境管理課
担当課長

環境委員
購買課長
事務課長

環境委員
工事部長
建築課長

環境委員

九州支店環境管理委員会

委員長 土木部長

副委員長 建築部長

委員 工事部長

購買課長

事務GL

事務課長

設備課長

事務局 安全・環境管理担当

営業部長

営業課長

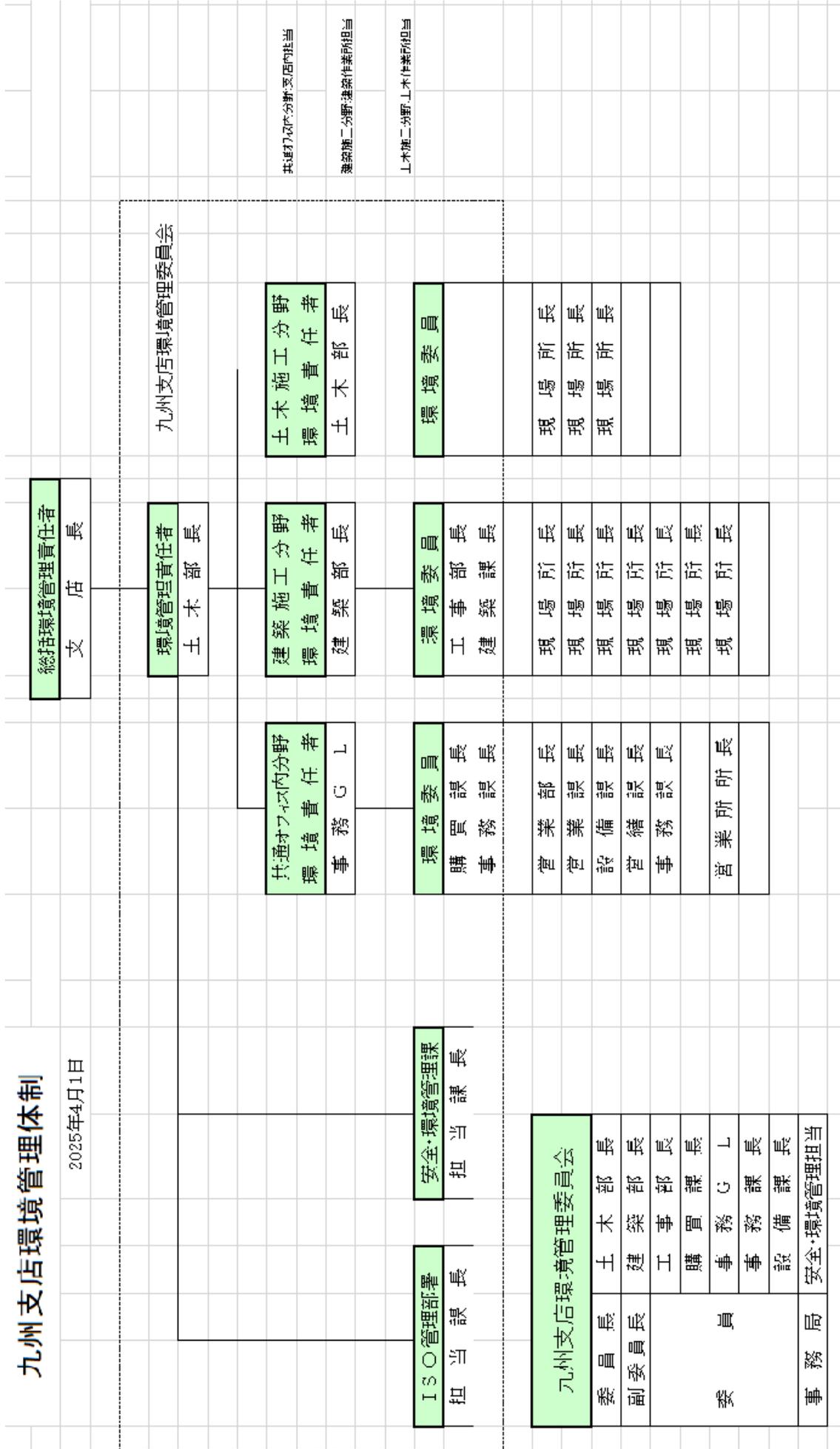
設備課長

営繕課長

事務課長

営業所所長

現場所長



産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社 浅沼組 九州支店 執行役員支店長 福入 信広	提出者の住所	福岡市博多区博多駅東3-14-1 T-Building HAKATA EAST
事業場の名称	株式会社 浅沼組 九州支店	事業場の所在地	熊本県熊本市東区秋津町秋田2786 秋田配水場地内他
内容年度	令和 7 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
建設汚泥	現状	2,552.50	0.00	0.00	2,552.00	0.00	2,552.50	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	1,500.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,500.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラ	現状	8.10	0.00	0.00	0.00	0.00	8.10	8.10	8.10	0.00	0.00
	計画	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	5.00	5.00	0.00	0.00
紙くず	現状	1.20	0.00	0.00	0.00	0.00	1.20	1.20	1.20	0.00	0.00
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00
木くず	現状	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50	2.50	2.50	0.00	0.00
	計画	1.30	0.00	0.00	0.00	0.00	1.30	1.30	1.30	0.00	0.00
金属くず	現状	2.30	0.00	0.00	0.00	0.00	2.30	2.30	2.30	0.00	0.00
	計画	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	2.00	2.00	0.00	0.00
ガラスくず・コンクリートくず及 び陶磁器くず	現状	5.20	0.00	0.00	0.00	0.00	5.20	5.20	5.20	0.00	0.00
	計画	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	3.00	3.00	0.00	0.00
廃石膏ボード	現状	89.40	0.00	0.00	0.00	0.00	89.40	89.40	89.40	0.00	0.00
	計画	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	20.00	20.00	0.00	0.00
その他がれき類	現状	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	3.00	3.00	0.00	0.00
	計画	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	2.00	2.00	0.00	0.00
コンクリートがら	現状	461.00	0.00	0.00	0.00	0.00	461.00	33.90	461.00	0.00	0.00
	計画	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	25.00	100.00	0.00	0.00
アスファルト・コンクリートがら	現状	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.00	0.00	11.00	0.00	0.00
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.00	10.00	0.00	0.00
安定型建設廃棄物	現状	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.90	0.90	0.00	0.00
	計画	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
管理型建設混合廃棄物	現状	105.30	0.00	0.00	0.00	0.00	105.30	105.30	0.00	0.00	0.00
	計画	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	20.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類(石綿含有)	現状	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伐採材・伐根材	現状	11.55	0.00	0.00	0.00	0.00	11.55	11.55	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	現状	3,253.98	0.00	0.00	2,552.00	0.00	3,253.98	263.38	584.60	0.00	0.00
	計画	1,664.80	0.00	0.00	0.00	0.00	1,664.80	79.80	144.80	0.00	0.00